

隠岐ユネスコ世界ジオパーク全体構想（案）に関する意見募集の結果  
及び意見に対する協議会の考え方について

1. 意見募集の結果について

募集期間	平成28年4月15日（金）～平成28年5月14日（土）
資料公開場所	推進協議会及び隠岐4町村役場ホームページ
意見提出数	1件
意見項目数	1件

2. 意見の内容と協議会の考え方について

番号	該当ページ	いただいた御意見	協議会の考え方
1	本文 71 頁お よび 78 頁	<p>島民が自主的に活動できる事で、 「隠岐ユネスコ世界ジオパーク」の活動に参加できる内容を提案する事が地域社会の活性化と振興を図る近道のひとつではないかと考えています。</p> <p>地元ライダーによる清掃活動（遊歩道クリーン、ビーチクリーンなど）で交流と誘客に繋げる。</p> <p>隠岐の島町内で二輪免許取得者が徐々に増えています。要因は、地元ライダー同志の交流から免許を取得される方が徐々に増えている。そのような繋がりから地元ライダーが清掃活動に参加できるコミュニティーを作り募集する事ができます。</p> <p>遊歩道クリーンとは、遊歩道に枯葉や土砂が堆積してる箇所もあり定期的に島内ツーリングを兼ねて清掃活動を行う案も可能です。</p> <p>清掃活動するコミュニティーチームができれば、さらに交流人口を増やす為、島外の清掃活動にライダーの派遣を行い、他の地域と隠岐の島の交流を図ることはできないだろうか。バイクツーリングの目的のひとつ「バイクでビーチクリーン」があります。</p> <p>本土にバイクを通じて清掃活動に興味がある方が既にいます。言い換えれば、ボランティアで清掃活動を行いツーリングする人がいるということです。目的を明確した</p>	<p>いただきました御意見につきましては、仕組み作りを既存の事業に組み込む形で関係機関と協議連携を進めていきます。</p>

	<p>誘客は、着地型旅行商品として取扱いできることです。 また、交流人口を増やす活動のひとつとして「バイク」というキーワードが上げられます。</p> <p>隠岐島ウルトラマラソンでは、監視役として地元ライダーが活躍しておりますが、ランナーだけでなく島外ライダーを誘致する事も交流人口を増やす事に繋がります。</p> <p>山陰海岸ジオパークにツーリングスタンプラリーが2014、2015年に開催されています。近隣のジオパークの交流や参加者の誘客として、隠岐の島と連携する事が可能かと思えます。</p> <p>島の魅力のひとつ「貝の王国」で食のモニターツーリングや隠岐ジオ博のイベントにツーリングスタンプラリーを取り入れて誘客に繋げる事が可能かと思えます。</p>	
--	---	--